

【北朝鮮は2020年代に強烈な経済成長を遂げます】

⇒編集後記で

(2018年06月15日のメルマガです)

どうもゆうです！

読者さん、こんばんは！！

さてさて、私は現在韓国におります。

というのはやはり、私のメルマガでずっと北朝鮮とアメリカと韓国の
動きってのを数年追ってきたので

こう自分で現地にいながら肌感覚で感じたってのがあって

それもあって韓国にいるのですが、

昨日なんかは韓国地方選挙でもムンジェインの共に民主党が
勝利しました。

もう明らかに大きな極東アジアの動きが変化しておりますね！

それで、数年前から2013年くらいからだけど

私が馬鹿扱いされながらもメルマガで書いてきたのが

「北朝鮮問題は解決されていき、そして

北朝鮮に資本主義の自由市場が導入され、北朝鮮は経済成長する」

ってことなんだけど、

まあ当時は北朝鮮がロケット打ち上げまくってたので

馬鹿扱いだったと思いますが

実は・・・この以前書いてきたことが

この前の米朝首脳会談で「確定」したんです。

日本のマスコミを見てる人は全くこの世界の、じぶんたちに

近い朝鮮半島で何が起ってるかわかっていない人のほうが

多いけど

これから2020年代に北朝鮮は強大な経済成長を遂げます。

もう投資家で早い人は動いてるんですよ。

大衆は誰の目から見ても明らかな時にそれに気づく。

編集後記で！

=====編集後記=====

さてさて、私のメルマガではアメリカランプ大統領と北朝鮮の金正恩のあたりの話ってのをもうこの数年ずーっと追って書いてきたのだけど

これはもう昔から 朝鮮半島が統一していき、
そして一つの 코리아 (朝鮮) になっていき、

そして北朝鮮問題は解決していき、
(在韓米軍撤退⇒在日米軍撤退になる)

そして北朝鮮で強烈な
経済成長が開始されるってことでしたが

今年ようやく、その前段階の 政治的な基礎が確立された、

という風に私は見えています。

正直、北朝鮮情勢についてメルマガで長年書いてきたとおりの
流れで進んできてますので

これからもうどうなるか？ってのが私には
こうすごい明確にイメージできているって感じでして

それを今号でお伝えします。

それで私が2013年からメルマガで書いてきたこととして

「北朝鮮にピョンヤン株式市場みたいな自由市場が誕生して

そして強力な経済発展が2020年代に北朝鮮で起こる」

ってことなんだけど

これを2017年にも書いてたら当時マスコミが北朝鮮と核戦争とか

あおってた頃だったのでさすがにクレームはありましたが

私はけども

今はやはりその流れだ、と確信を持っています。

それで、実はこの北朝鮮に自由市場ができて資本主義が導入されて

ってのは以前から書いてたけどやはり以前の段階では

まだ明確な時期とかは分からなかったわけですね。

まああくまでその流れであると。

ただこれがようやく南北首脳会談と米朝首脳会談の

「実質的成功」で、

もう「確定」したんです。

これを日本のマスコミは書きませんが、おそらく

政権与党内の政治家レベルであれば

私と認識は同じはずですよ。

もっと言うと政治家たちとツーカーなゼネコンの

日本の会社さんなんかはもう2013年に北朝鮮進出のための
土台固めているんですね。

これも当時書いたと思う。

それで、もうこの前の米朝首脳会談で

【北朝鮮は2020年代に強烈な経済成長を遂げます】

ってことが「確定」したわけです。

だからこれから2020年代に向けて、

北朝鮮において、中国でトウ小平が資本主義を導入してすさまじい
経済発展を遂げたように、

韓国が「ハンガンの奇跡」でいまや一人当たりの生活レベルは
日本人たちを超えているように

北朝鮮においても、これから2020年代に強烈な
度肝を抜くような経済成長が起こります。

これが米朝首脳会談で「確定」したってことですね。

私はそれまでちょっとトランプとか、特に金正恩が暗殺されることだけは
危惧していたのだけど

2人ともシンガポールというその危惧が低い地域で
無事に会談を済ませましたので、

もうこれが確定しました。

2017年4月に「北朝鮮と核戦争になる」とか言っていた

日本のマスコミとかネットニュース見ている人たちは

この流れが分からないでしょうが

やはりそういう流れなんです。

ちなみにこれはまたメルマガが長くなって入りきらなくなるので

書きませんが

また今度これは書きますがマスコミが叫んでる

「COVID COVID」てのはもうトランプが骨抜きに入ってますから

実際はダブル凍結案という北朝鮮の金正恩が

「トランプさん、ガチありがとう！」って感謝するくらいの

流れになってきてます。

ちなみにダブル凍結案は以前に PDF で書きましたが

これで復習しておいてください。



2017年9月9日のメルマガより PDF

【北朝鮮問題についての「ダブル凍結案」について考える！！】

http://fxgod.net/pdf/seijikeizai/northkorea_double.pdf



「ちなみに米朝和平をなるべく早くできれば年内に実現したい

というのがトランプキッシンジャーの思惑である」

ってことが書かれていますが

これは2017年中には妨害があって、実行できませんでしたが

ちょっと時期ずれましたけど

トランプが本当に頑張って軍産官僚たちと戦って

そして JFK のように殺されずに、それをようやく

先日実現してくれました。

私たち日本人は、トランプ大統領を金髪ゴリラとか言わないで

もう少し評価しても良いと思います。

あ、あと書いておきますが、もう北朝鮮脅威はなくなりましたから
日本のみなさんは安心してよいです。

北朝鮮のミサイルで核戦争だとか、そうやって
Jアラートとかでネットウヨやマスコミに日本人は脅されてきた
数年だけど

もう大丈夫です。

マスコミは CVID がなんちゃらかんちゃらで
北朝鮮は脅威である、とか言ってくるだろうけど
無視して OK です。

彼らの負け。

ちなみに私ゆうはそういうのも見て
北朝鮮の隣のやる気になればチャリンコでいける距離の
韓国ソウルにいるわけですね。

だから、これからは在韓米軍撤退⇒在日米軍撤退で
日本の官僚機構が崩れていく様を高いところから眺めていく
ターンです。

ちなみに米朝首脳会談が成功したってのは
もうこれは日本で官僚に対しての風邪当たりが強くなるってこと

を意味していて

これから私がメルマガで書いてきた特別会計のおかしさとか
官僚の天下り問題とか、

この辺が報道に再度2009年の小沢鳩山政権誕生前のように
出てくることでしょう。

(おそらく日本だと新潮が以前はダメな記事ばかりだったけど
最近アメリカの FOX テレビみたいにジャーナリズムを復活させているから
新潮は私は注目してみています。)

以前は例えば前川が出会い喫茶に通っていたことについて
「貧困調査です」ってのは通じたけども
これからはそれらの官僚の詭弁も通用しなくなります。

それで米朝首脳会談の結果これから北朝鮮の核問題解決スキームは
どうなるか？

ってことですけどこれはまた長くなるから
今度書きたいのだけど

とりあえず端的に言うとトランプの主導で

今までの軍産複合体が喜ぶ CVID (核兵器の)

完全 (complete) かつ 検証可能 (verifiable) で

不可逆的 (irreversible) な 廃棄 / 非核化 (denuclearization)

はほぼ骨抜きになっていきまして

上記の PDF で書かれてるダブル凍結案が主案スキームになっていきます。

だからもう、トランプの勝ち。金正恩とムンジェインとトランプが

ちゃんと暗殺されないように万全のセキュリティで注意しつつ、

行動していけばですけども。

だから北朝鮮問題ってのはもう米朝首脳会談をもって

まあもうなくなっていくってことですね。

それで北朝鮮に対してまあ優しく融和的に

振舞うのが「太陽政策」と

言います。

暗殺された、韓国のノムヒョン元大統領がそれをやっていた。

韓国人たちに聞けばみなノムヒョン時代は良かったと

言っていたものです。

そして今のムンジェイン大統領はノムヒョンの側近で

彼の暗殺を機に立ち上がった男ですね。

それで今回面白いのは米朝首脳会談で、
トランプ大統領が故ノムヒョンの太陽政策を取ったってことで
これが大事。

ちなみに私はこれは面白いと思ったのだけど
トランプ大統領が金正恩のためにビデオ作ったんですよ。

このビデオはトランプが編集させたもので
トランプってのはまあ「不動産王」でしてディベロッパーの性格を
持ってるから

まさにディベロッパーが開発するようなビデオを
作ってそれを金正恩に見せた。

これ、ブルームバーグがちゃんと報道してまして
ブルームバーグのサイトでご覧いただけるから

見てみてください。

一発でこのビデオ見たらこれから北朝鮮がどうやって
経済発展していくか分かる。

このサイトの、途中の中盤にビデオがあるから
クリックしてみてもいいでしょう。

<https://www.bloomberg.com/news/articles/2018-06-12/singapore-video-watch-trump-had-a-mini-movie-made-just-for-kim>

このビデオなんかはトランプが作ったのだけど

大変面白いな～とっていて

ここでトランプ大統領は金正恩に

「おれは不動産業者だ。今の北朝鮮の海岸線ってのは

今までアメリカと韓国と戦うために重武装地域になっていたけど

これから平和になっていくからこの美しい海岸線にリゾートホテルを

建ててしまってそこに韓国や中国から観光客を呼べばよい」

ということを提案して

まさに上記ビデオはそのプロモーションですよ。

いや～トランプって面白いですね、ほんと。

それでこのビデオが大変良くできていて朝鮮半島のドラマが

すごい再現されていて、

今まで発射されていたミサイルが元の場所に戻っていき、

そしてそこで北朝鮮で経済発展が起こる未来を

示唆しておりますね。

ちなみに今日本で問題になっているのは

トランプ大統領が「北朝鮮の再建は日本と韓国がやればいい」

という発言ですよ。

これに日本のマスコミたちは

「なにを！また日本にお金を負担させるのか〜」

と怒っていて、そして同じく情報弱者の人たちがみな

「日本はまたお金だけ抛出させられるのか」と悲観してるけど

これは間違いです。

相当ビジネス感覚がない発言であると思います。

北朝鮮というのはどういう地域かというと

イランなんかを上回る「最後の夢の未開発地域」

です。

要するにここに投資できれば爆発的に儲かるわけですね。

日本の反応ってのは世界に投資している人材が

あまりにも少ないっていう社会主義性の特徴であるけど

実際は韓国人たちなんかは喜んで、核廃絶費用を負担したがる。

特にビジネスマンたちは。

ここで核廃絶費用を負担すればそこで

北朝鮮の経済発展に投資して儲ける権利を得るわけです。

これはもう投資に100%はないと言いつつも

北朝鮮投資なんかはもう2020年代「鉄板中の鉄板」

なんですよ。

これが分かればトランプの発言ってのが

米国の覇権衰退を狙っていて

そのほかに、今まで米国の権力が強すぎて

発展が阻害されていた日本や韓国にとっての

ある種のプレゼントである、ってのが分かると思うのですが

(要するに米国が帝国から外れて多極的に発展させるのだから

そこで日本も発展を30年間阻害されてきたのだから

そこで北朝鮮特需で儲けなさいというビジネスマンの視点だ)

いかんせん、こういう指摘が日本ではほとんどないわけですね。

田中宇先生なんかは書いてますけど

マスコミでは見ませんね。

ここで日本がトランプの提案に乗れない場合、
おそらくけど将来的にトータルで数百兆円以上の
機会損失であります

日本は本当に大丈夫だろうか？と思います。

こうやって日本はどんどん貧乏になっていき
住民税支払えない人が増えてきてるというのに。

やはり日本のトップには世襲じゃなくて
経営者の這い上がった系の人々が就いて、国家経営する
というマレーシアのマハティールみたいな思想が必要だと思います。

ムンジェインなんかはもうそれをにらんでいて
喜んで核廃絶費用を負担する予定で

地方選挙も圧勝しましたけど

韓国人たちはこの辺のビジネス感覚を持ってる人が多いから
(自営業者ばかりの国が韓国。

日本はサラリーマンばかりの国、だから基本的な思想が違う)

もうこの「北朝鮮開発特需」を我が物にするために
ムンジェインをうまく利用してますね。

やはりこの国の人たちは強い。

だから、もう近い将来に韓国人たちの一人当たり GDP

なんかも以前から書いてるように日本人の一人当たり GDP を

逆転するでしょう。

そこに北朝鮮民たちの所得が急激に後発で

追いついてくる感じになってきます、2020年代に。

それで金正恩はまあ米朝首脳会談で

笑顔でしたが

(写真) 笑顔な金正恩



ここで「私はトランプ大統領と一緒に巨大事業を進めていくことを
決心しました」

と言ってますが

じゃあこの「巨大事業」とはなんだろう??

ということですね。

日本のマスコミは脳みそが腐ってきてるので
それが CVID のことだ、とか嘘を報道してるけど
だまされてはいけない。

CVID なんて金正恩からしたら奥さんにいつも
とがめられるタバコを欧米日メディアに
投げつけたい気持ちになることなんだけど

そこで上記のような笑顔満開にはならないんです。

この巨大事業は上記ブルームバーグのビデオ見たら
分かると思いますが

北朝鮮の開発事業のことです。

アメリカと韓国と和解したら必然的に経済開発になるんだけど
それが「巨大事業」の本当の意味。

ここで北朝鮮の経済規模が現状の最低数十倍には
長い目でなりますから、

これはまさに「巨大事業」です。

だから北朝鮮の海岸線にもリゾートマンションやら
コンドミニアムが建つ感じになります。

ディベロッパーは中華系が結構強いから入ってくるでしょう。

私はぶっちゃけそれを買いたいなど今から思ってます。

トランプはまさに金正恩に

「これから核廃絶とかちゃんとやってくれるなら

(ダブル凍結案で甘い感じにするから)

おれは北朝鮮が経済大国になるように巨大事業に協力していく」

ってことを言ってるわけですね。おそらく。

だから金正恩は言い方が悪いけどまあトランプ大統領の子分として

まあ年齢も親以上の年齢がトランプですから

そこで学んでいくことにしたってことですね。

不動産開発事業なんかはトランプのノウハウも受け継ぐでしょうね。

ここでトランプが「もう北朝鮮の脅威は大幅に減少したから

もう大丈夫」と言ったわけですが

これをトランプを揶揄する人たちが多いわけですが

この揶揄する人たちのほうが知能としては劣る人たちです。

それで以前扱ったけどもう北朝鮮が資本主義を導入していく、と。

金正恩は昔は子供の頃は、

お母さんが日本の血を引いてる人でもあったから

(この辺は政治家たちは結構みんな知っていて
起業家との食事会でよく話してます)

日本のスラムダンクとかドラゴンボールを見て

育った男なんだけど

最近はトウ小平の本を読んでるわけですね。

ちなみにトウ小平のトウの文字は文字化けするので

カタカナだけど

一応現在の中国の巨大な経済発展の基礎を作ったのが

トウ小平でして

ここで中国が「赤い資本主義」ですごい成長を遂げたのは
ご存知の通り。

金正恩は、アメリカのトランプ周りの支援も受けつつ、
および中国のノウハウも取り入れつつ

それを北朝鮮のこれからの「巨大事業である経済開発」
に当たって行きますから

もう世界最高峰のノウハウやアドバイザーがいる状態で
経済発展をしていく感じになります。

ここで経済発展できない理由がないのですね。

だからまさに「赤い資本主義」ってのが中国で強烈に
行われて、それで中国人たちは大金持ちになって

まさに日本人でも「爆買い」ってのを銀座とか
新宿とか秋葉原とかで見てるわけだけど・・・

この「爆買い」勢力に北朝鮮が2020年代に
徐々に加わっていくことになります。

もう実は北朝鮮ではピョンヤンなんかはかなり発展していて

みんなスマホ持ってる状態なんだけど

まだまだ地方はダメですからね、

これから北朝鮮の地方がどんどん発展していき

経済が勃興していき、道には韓国で見られるように

沢山の看板であふれ、ネオン街が形成されて

強烈な富みが北朝鮮で現れていくことになるんです。

それでもこの流れが先日の米朝首脳会談で

「確定」してきたってことですね。

なので、これから「誰でも稼げる」ものとして

北朝鮮投資ってのが出てくるんだけど

それはインフォ業界は投機的なものが好きだから

教材としては現れないだろうけど

この北朝鮮投資なんかに準備していれば、

大きな財は築ける可能性が高いでしょう。

私なんかはもう数年前にそれをにらんで韓国語も

学んでいましたが

いまや金正恩の発言の意味も

字幕なしで分かるようになってきたのだけど

これからの日本人にとっては中国語と朝鮮語(韓国語)が
おそらく英語よりもお金儲けに関しては大事になりますね。

北朝鮮なんかは今はまだ中国経由でしか旅行いけない状態
だけど

先日の韓国の地方選でもムンジェインのダブル民主党が
勝利したんですが

南北首脳会談のあの歴史的な会談が最大限に評価されましたが

おそらく韓国経由でも北朝鮮は入れるようになるでしょうし

もしくは日本も安倍首相は

ゼネコンや経済界から「早く北朝鮮の利権を握りに行け」

と圧力かけられて

日朝首脳会談したがってますが

北朝鮮も本当は日本と協力したいですから

そこでうまく日朝国交正常化も2020年代に

できれば日本から直行便で朝鮮便もできるでしょうから

北朝鮮旅行なんてのも一般的になりそうです。

そこで北朝鮮に対しての投資なんてのは

2020年代には相当注目に値しまして

まさに中国のあの巨大な経済成長の再現が、

北朝鮮で起こるわけですから

投資家としてはおいしすぎるわけですね。

北朝鮮とイランへの投資はガチで儲かる分野になるでしょう。

ちなみに早い投資家は既に日本人でも

北朝鮮の経済開発に重要なポジションになるであろう

韓国系の開発企業や中国系の開発企業に投資してまして

ここだけの話、日本の大手ゼネコンのとてもズル賢いところでも

あるんだけど

そこなんかは2013年からもう北朝鮮事業への

準備で動いてるんですね。

(当時は実名で書いていたから、まあ興味ある人は

昔のメルマガ見つけてみてください。K。)

だからお金のにおいに生来敏感な人たちは既に動いてる

ってことでもあります。

ということでこれから2020年代に北朝鮮に
資本主義が「赤い資本主義」として導入されていきまして

そこで強烈な経済発展、成長が行われることが
この前の米朝首脳会談のすったもんだの末の実現で
決定したという分析が妥当だと私は考えてまして、

ここに強烈なチャンスは発生しますから

海外への投資っていうのもビビらないで
考えていく必要はありますね。

それでは！

ゆう

追伸・・・それで本当は日本政府が
北朝鮮の強烈な経済開発特需を先見の明を持って
仕掛けていって 経済援助を進めて
経済開発権利を得るために今動かないといけないのだけど、

どうも日本ではそもそも北朝鮮＝独裁国家という

イメージの刷り込み、洗脳がすごすぎて、

北朝鮮の強烈な経済発展という世界のダイナミズムが
理解されていないようです。

これはおそらく海外経験がない日本人が多いというのが
影響しています。

(一方韓国人たちはどんどん世界に出ているため
こういう変化には敏感で、すぐにその利権を取ろうという
ズル賢い動きをできます)

かつて日本なんかも経済発展できたのは
朝鮮戦争特需があったからなんですけど

次は朝鮮開発特需があるのだけど

どうも下手したらこれを日本は逃してしまう可能性が
ありますから

これは個人で投資チャンスを見つけていくってのは
大事になるとおもいますね。

それでは！

追伸2・・・だからこれから北朝鮮の開発特需にあやかりたい
という場合、

北朝鮮でどのような体系の資本主義が導入されるか？
が焦点となります。

が、中国や韓国の体制を真似するでしょうが
私ゆうは韓国も中国も滞在して分かってるんだけど
両国とも日本以上に資本主義を取り入れてるんです。

ちなみに資本主義の定義は日本人は教わっていないので
知りませんが

「公的部門と私的企業が分離された体制」のことです。

これ東大生でも答えられないんですよ。本当ですよ。

「資本主義とはブルジョアジーがいて格差が～」とか
言う人いますが違いますから・・・

すなわち北朝鮮は今は統制経済であるけども
ここで体制はそのままにしまして、

中国共産党が体制はそのままにしながらも

民間に比較的自由にしている感じですが
(実質は日本以上に自由。)

こういう経済体制を導入していくと思われませんか。

例えばですね、日本ではエアビーアンドビー

民泊ってのが「違法民泊」ってことで

報道されていて

「役人様の許可を得ないと民泊は営業してはいけません」

となっていますが

まさに公的部門から許可をとらないと

私的企業、事業者たちが商売できないという

社会主義体制なのだけど

北朝鮮では例えばですがエアビーアンドビーみたいな

シェアリングサービスは取り締まられないって

感じになるとは思いますがね。

例えば、表向きは禁止とはするけど、

実質は取り締まりもしないで自由にさせる、みたいな

ところでしょうか。

中国なんかは上海にいると分かるんだけど

「表向きは共産主義としているけど

実質は完全なもしくはそれに近い資本主義」

なんですね。

北朝鮮の場合は一応ある種の王様がおりますから

マレーシアみたいな体制も想定できまして

王様はいてモナーキーなんだけど

そこでしっかりと資本主義が回るような、

そういう政治体制をとる可能性は高いだろうなど。

これは成功事例はマレーシアでもう私は見ているので

やはり成功します。

だからおそらく中国の赤い資本主義と王様がいる

マレーシアの資本主義をあわせたような

そういう体制を私は想定してますね、現状。

どっちにしても資本主義体制がかなり強い体制を

スイスで勉強していてシンガポールからも学ぼうとしてる

金正恩は取ると思われます。

ちなみに、シンガポールは昔マレーシアの一部でしたが
シンガポールのリークワンユーが優秀だった。

金正恩がこれから学ぶ対象は
トランプ大統領、中国のトウ小平、習近平、
あとはリークワンユーあたりになると思いますので

そこで国家経営をするという発想で北朝鮮を
2020年代動かしていく可能性が高いですね。

そこで強烈な経済成長が北朝鮮に出現してくるってことです。

もう今その流れは確定的となっているので
マスコミは報道しませんがこの変化は知っておいたほうが
後々何かしら有利かなと思った次第です。

多くの方はマスコミやネットに洗脳されていて
上記のようなシナリオ想定ができないので
大きなチャンスを逃がす傾向が強いですが

洗脳されていないとこういうチャンスも貪欲に取っていけるので
やはり自分で考えるという力はこれからの時代大事ですね。

では！